

防災備蓄品の試食会を開催

9月1日は
防災の日

2017年9月1日、日本病院共済会で防災備蓄品の試食会を行いました。弊社は、毎年9月1日と、3月11日に防災備蓄品の点検と試食会を行っております。実際に防災備蓄品を手に取り、食糧を調理し食べ、その体験をすることで防災備蓄品の必要性を認識し、現状の備蓄品で十分かどうか、数量、保管場所、管理方法などを再確認しています。

今回の試食会には、日本病院会・相澤会長、福田事務局長やお取引先企業様にも参加いただきました。試食会の目玉は「サバイバルフーズ」。1缶で10食分がお湯を入れるだけで簡単に作れます。25年長期保存の優れたもの。そして、本当に美味しい！「本当に防災備蓄品？これは美味しいね！」という声があちこちから聞こえました。防災備蓄品の種類も豊富になり、パスタ、カレー、ハンバーグといった備蓄品も試食。これも予想以上に美味しい！特にカレーが美味しかったです。

これからも防災備蓄品の定期点検と試食会を継続し、弊社の防災力を上げるとともに、日本病院会会員病院様に有益な情報をお届けできるように尽力します。



写真中央左：日本病院共済会 堺社長（日本病院会 名誉会長）
写真中央：日本病院会 相澤会長 写真中央右：日本病院会 福田事務局長

■ サバイバルフーズ

1缶で10食分。お湯を入れるだけの簡単調理で、備蓄品とは思えない美味しさ！25年の長期保存！



■ 有事の際を想定し、消灯してランタンだけで食事。弊社は日当たりが悪いので、お昼でも真っ暗。。



■ カレー、ハンバーグ

同梱されている発熱材で加熱。お湯は不要です



■ 保存水（5年）

普通のお水と同じ味でした



サバイバルフーズは「日本病院会プラザ」で定価の20%OFFでご購入いただけます。防災備蓄品の見直しや追加購入の際、是非ご検討下さい！